



# 報 友 友 始

第37号

発行所

高知市大谷6番地

高知商業学校

友友会

TEL 088-844-1675

FAX

## 高知商業高等学校校友会 会報第37号

### 総会実行委員長あいさつ



平成二十九年 度 校友会総会

実行委員長 安永 康守

(新制二十八回生)

高知市立高知商業高等学校校友の皆様におかれましては、ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

力及び、校友会の皆様方からのご支援をいただき、本当に有難うございました。

高知商業高等学校創立百十九周年記念平成二十九年校友会総会の実行委員会は新制二十八回生、三十九回生、四十九回生、五十九回生の四学年が担当させていただきました。

また今回親睦ゴルフ大会を九月に開催するなど、新しい取り組みの行ったにも拘らず多数の校友会の皆様方の参加をいただきました。

多忙の中活動してくれました実行委員会のメンバーの皆さん、本

年四月に前年度実行委員会の皆様からの引き継ぎ式以降、先輩方及び校友会事務局からのアドバイスも受け校友会組織の繋がりの強さを実感することの喜びの中、本日の総会を迎えることが出来ました。

当にお疲れ様でした。新しい交友関係が増したことに大変喜びを感じました。本当に有難うございました。

広告の協賛では、景気も厳しい中多くの企業各社の皆様方のご協

来年度は創立百二十周年記念を迎えます。母校、高知商業高等学校と高知商業校友会の益々のご発展を心より祈念し、ご挨拶に代えさせていただきます。

## ごあいさつ

校友会会長代行 矢野 平八

(新制十六回生)



校友の皆さま方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素、本会の活動に格別のご支援とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

昨年十二月に行われました「本部役員会」並びに「第二回全国支部長会議」におきましてご指名をいただき、病気療養中の西村会長の代行を一年間勤めさせていただきましたが、十分な補佐役を果たすことが出来ず、心苦しく存じております。さて、本年度の校友会総会は、新制二十八回生の安永委員長を中心に、新制三十九回生、四十九回生、五十九回生の皆さん

が総会実行委員会を組織していただき、本年四月の引継式以降、毎月、実行委員会を開催し、細やかな点検を行う一方で、広

告獲得、会券整理に精力的な活動を行って、本日の盛大な総会に導いていただきました。これまでのご労苦に校友会を代表し、心より感謝を申し上げますとともに、母校、高知商業高等学校は創立百十九周年を迎えました。これまで多くの先輩方が築いてこられました校友会の歴史に新たな一ページが加わりますことを、皆さんと共に喜び合いたいと存じます。

また、来季に記念すべき「学校創立百二十周年」を迎えますが、このような時期に、県北の地に「校友会嶺北支部」が誕生いたしました。全校友会組織を挙げて歓迎したいと存じます。また、支部設立には学校側の多大なご協力もいただきましたことに感謝を申し上げます。支部は、大豊町、本山町、土佐町、本川村を管轄していただきますが、従前の学校地区会のまと

まりの良さを引き継いで「鵬程万里」の校歌が高らかに鳴り響く組織へと歩んでいただきたいと希望いたします。

今期総会には、来たる「学校創立百二十周年」に向けた取り組みと予算案などをご提案させていただいておりますが、私ども校友会本部は、県外三支部と県内十支部の皆さんとともに、この周年事業を盛大に執り行なってまいる所存でございますので、引き続き、格段のご支援とご協力をいただきますよう、重ねてお願いいたします。

高知商業高等学校校友会のますますの発展と皆さま方のご活躍を祈念し、挨拶に代えさせていただきます。



いあいさし

学校長 岡崎 伸二



平成二十九年度「校友会定期総会」が盛大に開催されま

らお慶び申し上げます。皆様には平素から在校生への格段のご支援・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

して、確実に前進しております。その結果、今春の高校入試においてもたくさんの中学生在が本校を受験していただきました。

四月七日の入学式では、新入生二百八十名を迎えました。県下でも有数の難関の入試を乗り越え、意欲あふれる生徒が入学してくれました。この一年生を合わせ、平成二十九年度は八百三十九名でスタートしました。それぞれ生徒たちは、自らの目標に向かって頑張っています。

5月に行われた県体では、男子バドミントン部が団体個人とも完全制覇し、女子ソフトボール部がライバル校をノーヒットノーランで破り4年ぶりの栄冠に輝くなど、現在十一種目が全国大会に出場し、生徒会を中心とする市商祭も例年以上に盛り上がりました。

「進学にも就職にも強い、高知県に貢献する、元気のある、選ばれる商業高校」となるよう教員一丸となって取組を進め、校友会の皆様方のご期待に応え得る活力ある高知商業を創造してまいります。

校友会の皆様方には、今後とも母校「市商」の発展のために力強いご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、校友会のますますのご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

議 事 案 件

■議事－第1号 支部設立及び加入承認について

- 名 称 高知商業高等学校校友会嶺北支部
○事務局 土佐郡土佐町境 45-2
○役 員

Table with 2 columns: 職名 (Position) and 氏名(卒回) (Name/Graduation Year). Rows include 支部長 (山下 修), 副支部長 (池添 篤, 上村 千恵), 幹事 (和田 京子, 筒井 瑞, 和田 郷子), 監事 (近江 定, 川田 勝), 会計 (杉本 理奈), 事務局長 (和田 誠).

○設 立 平成29年11月1日

■議事－第2号 平成29年度活動・会計決算及び監査報告の承認について

- H28.11.2 平成28年度会計決算監査
- H28.11.12 第3回役員会・第2回合同理事会
- H28.12.3 第2回全国支部長会議、第4回役員会、平成28年度総会
- H29.1.11 校友会事務局仕事始
- H29.1.25 新理事を囲む会
- H29.3.1 新制69回生卒業式
- H29.3.11 関東支部総会
- H29.4.1 総会実行委員会引継式
- H29.5.1 学校創立119周年記念日交流会
- H29.5.13 南国支部総会
- H29.6.3 関西支部総会
- H29.6.10 教育振興基金運営委員会
- H29.6.24 東海支部総会
- H29.7.8 第1回役員会、第1回合同理事会
- H29.8.5 越知支部総会
- H29.8.26 安芸支部・中土佐支部総会
- H29.10.26 嶺北支部設立事前協議



■議事－その他

平成28年度 高知商業高等学校教育振興基金 会計報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

収入の部	金額(円)
1. 前年度繰越金	7,629,406
2. 平成28年度実行委員会寄付金	100,000
3. 校友会本会計繰入金	100,000
4. 預金利息	1,365
合 計	7,830,771

支出の部	金額(円)
1. はりまやストリートフェスティバル	40,000
2. 創立118周年記念日交流会経費	78,860
3. 生徒褒賞費	115,000
4. 学校部活動助成金	0
5. オープンスクール実施補助金	100,000
6. 雑費	1,080
合 計	334,940

基金残高 収入総額 = 7,830,771円  
 支出総額 = 334,940円  
 差引残額 = 7,495,831円

- ※1 H28年(第17回フェスタ) はりまや橋商店街にて開催  
地域商店街の活性イベントとして本校生が計画・実施して活躍
- ※2 H28.5.9施行 学校創立118周年記念日交流会(講師:土居武志校友会東海支部長)  
記念講演講師謝金旅費及びステージ生花料
- ※3 新制69回生褒賞対象者へH29.3.1卒業式に贈呈(団体1、個人35人)
- ※4 入学希望中学生への学校開放記念品製作

監査報告 上記を監査の結果、正確適正であることを認めます。

平成29年6月5日

監事 宮地 秀幸 (印)

笹岡 理香 (印)

## ■議事－第2号 決算・監査報告

## 平成29年度 高知商業高等学校校友会会計 決算報告

(平成28年11月1日～29年10月31日)

(単位:円)

収 入 の 部			支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	科 目	予 算	決 算	摘 要
前期繰越金	9,603,324	9,603,324	会報・名簿印刷費	230,000	224,640	会報「報本反始36号」印刷費
入会金(※1)	1,400,000	1,400,000	総 会 費	246,000	245,800	総会ビデオ中継料、総会アルバム製作費、 29年度総会実行委員会活動補助費
寄付金(※2)	1,000,000	1,166,767	会 議 費	863,000	740,520	役員・合同理事会等会議補助費、 県内外支部総会参加等
受取利息	676	419	旅費交通費	585,000	573,520	県内外支部会総会出務旅費
雑 収 入	1,000	0	普及活動費	380,000	352,000	県内外支部交付金、 回生同窓会通信補助費
			通 信 費	121,000	116,729	役員・理事会・総会・会報原稿依頼等切手 電話料金
			消 耗 品 費	66,000	58,845	複号機使用料金、 用紙、プリンタインク等事務消耗品費等
			事 務 局 費	308,000	308,000	決算監査報酬(2名分)、 事務局員給与(3名分)
			慶 弔 費	28,000	0	
			什器備品費	120,000	113,475	ホームページ用パソコン及び周辺機器 購入費
			雑 費	24,000	16,336	残高証明発行、振込手数料、 学校事務室謝礼 他
			教育振興基金繰入	100,000	100,000	教育振興基金会計繰出金
			予 備 費	120,000	0	
			小 計	3,191,000	2,849,865	
			次期繰越金	8,814,000	9,320,645	翌年度会計繰越金
合 計	12,005,000	12,170,510	合 計	12,005,000	12,170,510	

※各科目予算の一部に流用増減あり

(※1) 29年4月入学生入会金 1,000,000円  
280名×5,000円  
(※2) 28年度総会実行委員会から寄付金 1,050,000円  
旧制44回生同窓会から寄付金 116,767円

## 【資金管理状況】

□普通預金① 7,341,792円 四国銀行普通預金  
□普通預金② 150,012円 四国銀行普通預金  
□定期預金① 1,010,116円 高知銀行定期預金  
□定期預金② 818,476円 高知銀行定期預金  
□小口現金 249円 事務局長管理現金

合 計	9,320,645円
-----	------------

上記を監査の結果、正確適正なることを認めます。

平成29年11月8日

校友会監事 清藤 智彦 ㊟

校友会監事 小原 弘和 ㊟

## ■議事－第3号 平成30年度予算案の承認について

## □収入の部

(単位：円)

科目	本年度	前年度	比較	摘 要
1. 前期繰越金	9,320,645	9,603,324	▲282,679	前年度会計繰越金 9,320,645
2. 入 会 金	1,400,000	1,400,000	0	新入学生入会金 1,400,000 280名×5,000円/名
3. 寄 付 金	1,050,000	1,000,000	50,000	総会実行委員会寄付金 1,050,000
4. 受取利息	355	676	▲321	預金利子 355
5. 雑 収 入	1,000	1,000	0	雑入 1,000
合 計	11,772,000	12,005,000	▲233,000	

## □支出の部

(単位：円)

科目	本年度	前年度	比較	摘 要
1. 会報印刷費	234,000	250,000	▲16,000	会報37号印刷費 234,000
2. 総 会 費	246,000	246,000	0	総会経費 146,000 総会実行委助成金 100,000
3. 会 議 費	888,000	863,000	25,000	合同理事会 570,000 支部総会参加費 210,000 蛍友会総会 6,000 新理事を囲む会 15,000 全国支部長会議 6,000 卒業式祝賀会 33,000 総会実行委引継式 15,000 役員会 33,000
4. 旅費交通費	925,000	615,000	310,000	役員会等出務旅費 175,000 支部総会出務旅費 388,000 事務局・監事出務交通費 362,000
5. 普及活動費	410,000	380,000	30,000	県内外支部交付金 380,000 回生同窓会通信費補助 3,000円×10回生=30,000
6. 通 信 費	179,000	91,000	88,000	電話料金 22,000 データ通信料金 78,000 郵送料等 79,000
7. 消耗品費	74,000	56,000	18,000	コピー機使用料 34,000 事務消耗品等 40,000
8. 事務局費	0	288,000	▲288,000	
9. 慶 弔 費	1,000	38,000	▲37,000	慶弔費 1,000
10. 什器備品費	1,000	0	1,000	備品購入費 1,000
11. 支払手数料	9,000	0	9,000	振込手数料等 9,000
12. 雑 費	10,000	14,000	▲4,000	雑費 10,000
13. 繰 出 金	3,100,000	100,000	3,000,000	教育振興基金会計繰出金 100,000 120周年記念事業特別会計繰出金 3,000,000
14. 予 備 費	200,000	250,000	▲50,000	予備費 200,000
小 計	6,277,000	3,191,000	3,086,000	
次期繰越金	5,495,000	8,814,000	▲3,319,000	
合 計	11,772,000	12,005,000	▲233,000	

■議事－第4号 学校創立120周年記念事業特別会計設置・予算案の承認について

【総則】

- 1 高知商業高等学校校友会（以下「校友会」という。）会計に、高知商業高等学校創立120周年記念事業特別会計(以下「特別会計」という。)を置く。
- 2 特別会計は、校友会会計からの操出金をもって収入とし、創立記念事業に要する経費をもって支出とする。
- 3 特別会計の出納期間は、平成29年度総会決議の日から平成31年11月末日までとし、平成31年度総会（平成31年12月7日開催予定）に決算承認案を提出しなければならない。

【予算案】

○収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
繰入金	3,000,000	校友会会計からの繰入金
合 計	3,000,000	

○支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
事業費	3,000,000	記念誌、記念式典、記念文化/体育祭、 文書記録整理、記念グッズ等経費
合 計	3,000,000	

# 各支部だより

## 関東支部第二十六回大会

関東支部 幹事

埴田 利英  
(新制二十回生)

関東校友会第二十六回大会は、平成二十九年三月十一日(土)に東海大学校友会館において総勢百十五名のご来賓・会員の出席で盛大に開催いたしました。

来賓として岡崎校長、石川校友会本部副会長、大野同副会長、山田関西校友会会長、三宮校友会本部事務局長、山路高知県東京事務所副所長のご臨席のもと、長崎会長の挨拶、山路副所長の祝辞、岡崎学

校長から学校の状況報告があり、三宮事務局長の掛け声で威勢よく鏡開き、石川本部副会長の乾杯の音頭により幕が開かれました。

今回の催しとして、山田関西校友会会長に日本舞踊を踊って頂き、会場が大いに盛り上がりました。引き続き、恒例になった「お楽しみ抽選会」で先輩方から珊瑚のネックレスや文旦の寄付と、懐かしい郷土の土産を景品にした抽選でまたまた盛り上がり、参加者全員に何かしらの品々をお持ち帰り頂きました。集まった一同がお互いの近況、在校時代の思い出について、時間を忘れ賑やかに歓談し、応援団OB辻氏のエールで全員起立し校歌・応援歌を斉唱、島内副会長による三本締め、松田幹事長が謝辞を述べ、来年の元気な姿での再会を誓い閉会となりました。

また会場では毎年恒例になりました「まるごと高知」のご協力による「郷土物産即売会」も開催ができ、皆様に大変喜んで頂いたと思います。今、関東校友会での問題は大会参加者が年々減少していることです。今後の大会運営の方策を再検討しなければならぬ状況が来ています。若い会員が参加し易い大会の運営と、同窓生としての呼び掛け等で参加を促進する事も必要でないかと思っております。母校と校友会の益々のご発展を祈念申し上げます。



### 平成二十九年 関西支部 校友会 総会 報告

関西支部 常任理事

須賀 徹  
(新制十四回生)

関西支部校友会第三十一回総会は、平成二十九年六月三日(土) 新大阪ワシントンホテルにおいて総勢百三名のご来賓及び会員が出席し、盛大に開催されました。第一部の総会は、山田会長の挨拶、事業・決算報告と次期計画・予算案などの議案が承認された後、ご来賓の矢野校友会本部会長代行の祝辞、前田副校長の挨拶と母校の状況報告がありました。近年の母校卒業生は二百四十名前後(八割)が短大・大学へ進学(うち関西圏には六十五名前後) また六十名前後が就職(二割)している(うち関西圏には十名にも満たない)とのこと。

ここ数年校友会参加者が漸減傾向にある中、新卒者への対応は勿論だが、生活基盤が関西に落ち着いた30〜50才の会員の維持と新参加に注力して何とか三桁の参加者数を堅持したいものだ、と思考しています。会中は中越実行委員長の挨拶、関東校友会・長崎会長の乾杯の音頭により第二部の懇親会へと進んで行きました。

時が経つにつれて土佐弁と益が飛び交い出し、新制七回生から五十三回生まで帯田も大谷も交えて、なんと約半世紀の差もあらばこそ賑やかに歓談する光景は、これぞ市商の伝統と母校愛であると思わざるをえません。ざわめきも絶頂のなか高知県特産品などの抽選会、山田会長提供の甲子園での阪神巨人戦力ツッパ指定席券のじゃんけん争奪戦、そして「年に一回このために来ようがよ」との思いで、校歌・応援歌を100人超の大声で斉唱、石道副会長の閉会挨拶と一本締めでお開きとなり、年次によって二次会へと散会しました。

来年も三桁の参加者を維持したいという役員一同の思いを胸に本年度の会を無事終了しました。



### 東海支部第二十八回 総会 報告

東海支部 事務局長

改田 英彦  
(新制十六回生)

平成二十九年六月二十四日(土)、に、今年もローズコートホテルで東海支部第二十八回総会並びに懇親会を開催しました。来賓に母校から前田敏男副校長、校友会本部から山田副会長(現関西支部会長)、谷協常任理事、三宮事務局長、下元事務局長のご臨席をいただき、土居支部長の挨拶前田副校長からの学校報告、三宮事務局長の校友会本部報告、その後東海支部事務局から会員がもつと身近に参加したくなる校友会、参加し易い環境づくりの実現を目指し現在取組中の「総会・懇親会の在り方見直し」の話をさせていただきました。今回も無事総会を終えることが出来ました。

さて我が東海支部が平成二十五年からスタートさせている他校(高知追手前高校)との合同懇親会も今年で五年目の節目の年を迎えました。何とか記憶に残る大会にしたいとの思いで一年間企画構想の意見交換を行い、名古屋高知県事務所や高知県酒造組合さん等のご協力をいただき鏡割りと升酒乾杯(当校谷協理事のご発声)、そして5周年特別企画として両校各5人対抗の「土佐はし拳大会」を実施、当校坪屋幹事の見事な進行捌きで会場の雰囲気が一気に盛り上がりました。最後は私達の定番、各校の校歌斉唱とエール交換、故郷高知の名曲「南国土佐を後にして」を合唱し高知県人の絆を噛み締め、来年度も又元気な姿で再会を誓う、実に楽しい一日となりました。

二年後の平成三十一年度は東海支部創設三十周年の大事な年となります。この年東海支部の会員はどんな総会・懇親会にしたいのか?、その意思が問われています。これから皆で議論し方向性を見出し、誇れる記念大会にしたいと考えております。





安芸支部総会訪問記

本部副会長

久武 佳代

(新制二十一回生)

昨年の総会の帰り際「来年はお料理の美味しい所を用意するから。」  
と言って下さったことを楽しみに、まだ日差しが暑い中の八月二十六  
日、安芸支部総会にお伺いしました。校友会本部から矢野平八会長代  
行、川崎寛子副会長、それに学校から新任の正木陽教務部長と一緒さ  
せていただきました。

安芸支部は、校友会組織の中で、県東部地区唯一の組織で、橋本支部  
長、高松事務局長を中心に、役員とその仲間の皆さんが「市商生が集う  
場所」との位置付けで、例年、楽しい盛り上がりを見せて下さる総会運  
営となっております。

例年、安芸市内のホテル開催でしたが、冒頭の言葉のとおり、会場は  
「百人一首」に変わり、次々に出されるお料理はとても美味しく、アツ  
トホームな雰囲気やお酒も手伝って、楽しく懇談させていただきました  
が、本当にいろいろな心遣いをいただき、役員の皆さんのご苦勞に改め  
て感謝を申し上げます。たくさん出席してくれた野球部OB  
の皆さんと話しが弾む正木先生、それに  
私自身も久しぶりに会った旧友とと  
もに懐かしい時代を思い起こしたひと  
ときでした。「来年はもつと声掛けして、  
また会いたいね。」と約束し、一足早  
くお暇しました。

帰路、車中でも美味しいお料理に、  
安芸支部の皆さんの人柄にと、あつと  
いう間の時間を過ごしたことが、県東  
部地区がずいぶんと近くなったこと  
にも実感としてつながったことでした。  
安芸支部の皆さん、本当に有り難う  
ございました。心よりの感謝と今後の  
ご活躍を祈念いたします。



南国支部総会に参加して

校友会事務局長

二宮 徹

(新制二十一回生)

例年、高知県内支部のトップを切って開催される「第十九回南国支部総  
会」は、本年五月十三日に南国市の「グレース浜すし」において開催され  
ました。校友会本部から矢野平八会長代行、久武佳代副会長と事務局長  
が、学校から高芝純明教頭、成瀬孝治教諭が参加したほか、近隣の香南支  
部から竹村暢文支部長(新制十回生)、森沢保幸幹事(新制二十一回生)ら  
が参加しました。

南国支部では、母校の生徒会活動を支援する立場で、毎年度、ラオス学  
校建設資金とする物品販売会を催す一方で、総会前には生徒会の発表会  
の場を提供して後輩の活躍を周知するなど、在校生と卒業生が一体とな  
った取り組みを行っており、今年も一階ロビーでは先輩と後輩の笑顔の  
やりとりでラオス関連商品が次々と販売されていました。

総勢三十一名の参加を得た今期総会では、病氣療養中の三谷昭夫支部  
長(新制二十三回生)に代わり、竹崎謙副支部長(新制十六回生)が挨拶、  
物故校友への黙祷、総員による校歌斉唱に引き続き議事に入りました。森  
國雅人副支部長(新制四十三回生)を議長に、二十八年度事業報告、収支  
決算及び監査報告などが原案どおり承認され、矢野会長代行と高芝教頭  
がそれぞれの立場で祝辞を贈り、記念撮影のあと懇親会に入りました。

応援歌斉唱、乾杯に続く懇親会は、南国支部らしく大人びた雰囲気が進  
み、和やかなうちに終宴を迎えました。名  
簿搭載会員数は、どの支部よりも多い南国  
地区ですが、三谷支部長を中心に、数百の  
総会案内の発送を行う支部の取り組みが徐々  
に、しかも確実に実りある姿へと変わって  
おりますことに感謝申し上げます。

【追記】

この南国支部には、私たち二十一回生の  
同窓も多く在籍している関係で、例年、高  
知市内から仲間の参加がありますが、南国  
支部の理事を勤めていた同級の山岡美代  
さんが、この後急逝されました。私たち  
の同窓会とこの南国支部総会での旧交の機  
会を失った仲間の落胆は言うまでもあり  
ません。心よりご冥福をお祈りします。



高知商業高等学校校友会南国支部  
第19回通常総会 平成29年5月13日(土) 於「グレース浜すし」

## 平成二十九年度越知支部総会

事務局長  
外山 由香  
(新制二十九回生)

平成二十九年八月五日(土)校友会越知支部総会を開催するために、理事さん達は多くの方に声をかけてくれました。すると、ひよっとして台風五号も参加する気でやってくるのではないかと杞憂いたしました。何とか無事に開催することが出来ました。

当日は、来賓として学校から前田副校長、校友会本部から矢野会長代行、清水副会長、三宮事務局長、高知商業元PTA会長の小田越知町長のご臨席を賜りました。

総会は、事務局の不手際でバタバタ総会になってしまいました。皆様の温厚なお心に助けられて進行していききました。

本年度は、役員改選の年になっていました。そして、たぶん支部長としては最年少だと思われ、新制三十八回生の清光仁氏が支部長として頑張つて活動をしてくださることとなりました。前会長の加納稔久氏は顧問として残留していただき、越知支部を今までどおり応援していただくこととなりました。

総会も終了し、皆さんでいい顔を作つて記念撮影をして、懇親会に移りました。

支部長が若返つたためでしょうか、若い参加会員さんの加入で平均年齢も若返り色々な話に花が咲く楽しい懇親会になり、気が付けば懇親会の途中で行われるはずの会員紹介も忘れてしまうほど、あつという間に時間が過ぎてしまいました。又、来年の参加をお願いして今年の総会も何とか終了いたしました。

## 【本部の声】

いよいよええ本当にお世話になりました。毎回、越知支部の結束力には驚く一方です。皆さんが和気あいあいと過ごす、このひとときが会員交誼の場の原点かもしれませぬ。清光仁新支部長を中心にこれからも変わらず高吾北地域に鵬程万里を高くかに響かせて下さい。



## 平成二十九年度中土佐支部総会

支部長  
池 一彦  
(新制十八回生)

校友会総会、規約第三条で会員相互の親睦を図ると共に……とあるが、一部会員だけの親睦になっていないか、会員各自の向上発展……とあるが、あまり考えれば頭が痛くなる。昨年、役員と一部若手会員だけの開催で終わっており、今年はどうしても盛大にと、早くから取り組み二度の役員会で発鯉の五月頃、忙しいから暇になる八月末……。結局八月末に開催した。この暑さでは来賓の方にも失礼、五月がよかつた。今更ながら反省したことであるが中土佐校友会の自由奔放良いところである。

直前に三回目の役員会で、最低でも前回並みの参加者をとういうことであつたが、現状は少ないということで、急ぎよ、役員が再度の声掛け等で前回より多くの会員が参加してくれた。この結束力はさすがと、最初から取り組めばと思うところであるが、地域内の他学校卒業生から「市商はすごい。」と言われる一面であろう。

事実、年代を問わず、平成十一年に校友会を立ち上げ、最高齢は新制四回卒業の八十三歳の大先輩を筆頭に、若手会員も少しずつ増加している。日頃は「報本反始」を心がけ先輩を大事に常に原点を振り返る実践するようにしている。

総会は、学校長や本部事務局からの参加をいただいて盛大に開催できたことに感謝し、また来年と思うところである。

翌日、お世話になった会場に会旗等取りに行つた折り、「皆さま楽しく盛り上がり、最後はいつもフレイフレーとやるのですね。世代を超えた集まり、うらやましいです。」と言ってくれた。

中土佐の夜の町も静かになりました。少しでも地域の元気の一助になればと考えながら、次年度も盛大に開催をと思つているところであります。



# 各回だより

## 第三十一回サンゴ会

山西敏子  
(新制十七回生)

新制十七回生の第三十一回サンゴ会が京都の宇治で開催されました。故郷の高知から十一名、

横浜、埼玉からの参加もあり、男性二十名、女性十六名で大盛会でした。

十五日は源氏物語ミュージアムを始め宇治上神社、興聖寺、宇治茶で有名な福寿園を探訪。生憎の空模様でしたが、しっかりととした山城の古都を巡り心洗われる思いでした。宿泊は宇治川のほとり、趣のある亀石楼で美味しい京料理に舌鼓をうち、お酒もすすみ土佐弁が飛び交いながら近況を報告し合い、昔話に花が咲きました。古希を越えたいい爺さんと婆さんがタイムスリップしたごとく、帯田で過ごした三年間に戻っていました。



十六日は十円玉でおなじみの平等院へ。美しい庭園と池に映る鳳凰堂は素晴らしい姿でした。あとは三々五々土産物が並ぶ参道をまち歩き。今回の参加を約束して散会となりました。三十一年前に第一回を開催して以来、一年も途切れることなく今年第三十一回を迎えました。昨年は奈良平城京、一昨年は姫路城と、毎年

趣向をこらしてお世話下さる石道幹事長を始め、幹事の方々には本当に頭が下がります。私の友人に話しても「三十一年も毎年？」と驚き、感心しきりでした。私も元気ある限り、サンゴ会が続く限り参加したいと思っています。サンゴ会は私のカレンダラーの中では楽しい年中行事のひとつです。

## 卒寿者も入った同窓会

北村 聖  
(旧制四十六・四十七回生)

恒例の旧制四十六・四十七回生同窓会を例年通り「土佐料理司」で四月一日に開催しました。出席者は九名の参加と過去最少の出席人員となりました。年々出席者は減少の傾向が見られ淋しい限りです。しかし、今年も早くも三名の卒寿の該当者の出席を得ることが出来まして、一同祝福しました。

会は、棚橋幸治氏の司会で始まり、今年、卒寿を迎える三名を心から祝福、今までの物故級友と前年度同窓会以降の物故級友一名の冥福を祈り黙祷、欠席級友の近況報告、声高らかな鵬程万里の校歌斉唱、次回は卒



寿の同窓会となることから健康管理に留意し参加を、開催日は平成三十年四月七日(土)午後十二時から司本店の予定です。続いて会を代表して小野栄昭氏の挨拶、高橋富男氏の乾杯の音頭で楽しい懇親会となりました。話題は同僚の近況や健康管理の経験談、そして我々しか味わったことのない戦時中・戦後の苦い経験談と、話しに花が咲き会が盛り上がりました。

そして、一同「来年、卒寿同窓会に元気で出席しよう」と誓い合い、お開きになりました。

### 最後の同窓会

吉永 稠徳  
(新制五回生)

昭和二十八年三月六日、この日は私達の卒業式です。私達は激動の時代を生き延びてきた年代で小学一年生の冬、太平洋戦争が始まり、五年制の夏、終戦となり、この間、米国の艦載機の襲来で勉強どころではない毎日でした。また翌年の六年生の初冬、南海大地震にも遭遇し多難な小学時代を過ごしたものです。

旧制中学校へ進学の年には、新教育制度になり、六三三制に切り替りました。私達の学年が、最初から新制度を通過してきた年代となりました。高知商業へ入学した時には、本校初めての男女共学になり、女生徒は四十名足らずの少数でした。卒業時には三百十七名であった同



高知商業高等学校 昭和28年(新5)卒業65周年記念同窓会 2017年 平成29年5月16日 於：三楽園

級生も、年を重ねること六十五年ともなると、鬼籍に入った者も多数出てきて淋しくなってきた頃です。左様に高齢を考えると、五年に一度の同窓会も今回で最後にしようと思われ、世話役の方々が昨年未から集まって準備を進め、当日の参加者は四十二名(中村君は会費を寄付)の出席となりました。

最初から全般に渡って世話をやってくれていた岩目君は年初から病に倒れ欠席となり、その上、高知代表で挨拶をお願いしていた池君は直前に倒れ、急遽戸田君に引き受けてもらったり、御歳八十三歳ともなると何が起るか判らないものです。

出席者の内訳は関東十名、関西三名、女性六名、県内二十二名で、盛大に賑やかに旧交を温め有終の美を飾ることが出来たことは、関係者の皆さんの努力と協力の賜物です。特に毎回司会及び進行役の今井君、現金の収支及び精算書の作成を引き受けて戴いた吉村君に感謝の意を表したいと思います。

傘寿を過ぎ平均寿命もオーバーし、あの物資の欠乏して苦しい激動の時代をしぶとく生き延びてきた我々です。これからの余生を無理せず楽しくゆったりと過ごしましょう。

余談ですが、準備会で話題になった校歌の歌詞について当方の意見を申し上げたいと思います。

校歌の三番「椰子の木しげる」の部分ですが、我々の時代には、木でなく葉でした。これがいつの間にか

「木」になっただけに気が付き、校友会の当番であった二十余年前に、何時如何なる理由で変更したか疑問を投げかけましたが、不解答のままでした。

校友会館に集まった時、卒業アルバムで調べてみると昭和三十三年で変わっていることを突き止めましたが、その理由は解りません。

開校以来六十余年「葉」であった事を考えると、母校の歴史の半分あまりになります。伝統ある校歌をどのような理由か解らないが変更することは一大事です。国政であれば憲法九条の改正くらいは事柄であり、願わくば元の歌詞に戻して欲しい。この件は学校当局及び校友会役員の方を借りて説明されんことを望みます。

母校のますますの発展と校友の皆様のご健勝を祈念致します。

### 卒業して五十年同窓会

清水 雅明  
(新制十九回生)

今年市商を卒業して五十年、長くも短くも感じる。平成二十九年十月十五日(日)に高知市の「ラ・ヴィータホール」において「卒業して五十年同窓会」を開催しました。

出席者は、恩師の津村先生・中川先生を含めて七十二名でした。今年も数名が彼岸入りし、故人は三十

七名となりました。同窓会を始めるにあたり、この物故者三十七名に黙とうを捧げて開催しました。

乾杯の音頭は、津村・中川両先生にお願いいただき、その後、三十分ほど歓談して、五十年前のアルバムからスナップ写真を取出しスライドで観覧しました。五十年前の自分と対面して懐かしく、面隠し思っ、皆それぞれがクスクス笑ったりしてこの時間を楽しんでいました。

日頃の話題は、孫あらい・親の面倒と身体の衰え(腰が痛い・膝が痛い等)、年金等の話が多いがこの時間帯は市商の学生時代に戻り澀刺とした学生生活を思い出し身体も若返っているようでした。昨年の体育祭を動画でみせましたが、昔の体育祭との違いが鮮明で昔はこうだったのにと、今はいいね。で話題が盛り上がっていました。



その後は、ビンゴゲームで豪華な？景品をかけて楽しみ、最後は校歌「鵬程万里」を辻君のエールで合唱し、全員で記念写真を撮り、来年も元気に会えることを楽しみに散会しました。

### 商和三〇会を継続します

大谷 文夫  
(新制七回生)

八月八日、「土佐御苑」の「花蝶庵」において、地元の六人が昼食会を開催し、「第十八回商和三〇会」の開催について協議しました。その結果、幹事、雨森氏が土佐御苑との会場予約を担当し、神原氏がパシフィックGCCの予約を四組にて確認できました。総会開催も一〇月十二日(木)、土佐御苑で、参加予定数を三十人とし、日程も八月内に案内状を百人余りに発送し、申込締切日は九月末日と決まっています。

十月十二日、当日のゴルフ参加者は体調不良の三人が解約となりながらも、天候には恵まれて、参加者九人が無事ホールアウト。夜の懇親会も、各幹事が役割分担して、和気あいあいのひとときを過ごしました。



第18回 商 和 30 会 平成29年10月1 2日 於：土佐御苑 5789

参加者が次第に減少していく中で、継続開催の声が多く聞かれ、引き続き継続すること、そして来年の再会を約し、県外からの参加者から前田氏の中締めで散会となりました。

### 新制十回生卒業

#### 五十九周年記念同窓会

幹事 宗次 延承  
(新制十回生)

昭和三十三年三月卒業生で、二年ごとの同窓会は、今回も「司本店」で五月十八日に開催しました。その

前日の親睦ゴルフは第四十二回市商ハイビス会に参加して行い、西村彰夫氏が四位入賞でした。同窓会は、昨年喜寿を迎えた男子五十一名うち県外十二名、女子九名(同県外一名)に来賓を加えた総勢六十二名の参加でした。

冒頭の開会挨拶に立った宗次世話人から西村校友会長の病状報告がなされたあと、物故校友への黙祷に続き、来賓として出席された岡崎学校長から母校の近況、ラオス学校建築支援活動などを含めた挨拶を受けました。三宮校友会本部事務局長の本部活動報告に続き、地区代表からの近況報告に移り、関東から稲垣昇俊さん、武政英幸さん、関西から川上昌克さんが、また、宇賀世話人から南国支部状況を含めた近況報告を行いました。

今年は元巨人軍の小松敏宏さんから巨人軍時代の馬場選手、長嶋選手、張本選手等の貴重な写真を展示したミニ講演会を行っていた。往時のエピソードに大いに湧きました。中屋世話人の先導で校歌・応援歌斉唱、恒例の集合写真撮影へと続き、校友会香南支部長の竹村暢文さんによる乾杯の発声で大宴会の開宴となりました。

卒業以来五十九年目を迎えたとは

思えない元気なおじさん、おばさんも懐かしい同級生に会うと紅顔の美少年・可憐な美少女に早変わり。帯田時代の思い出話から、杯を重ねて年金生活の近況、孫や趣味の話へと話題ははてなく盛り上がり、あつという間の二時間を過ぎました。クラス別写真撮影から校歌・応援歌斉唱のあと、市川世話人の挨拶、二年後の再会を約して解散となりました。



市商新制10回生卒業59周年同窓会 「司本店」 H29. 5. 18

# 学校創立記念日交流会 講演会

講師の近藤広典氏に聞く

## 学校創立百十九周年記念日交流会

■ 地方から社会を変える  
 ～今 複合型農業ビジネスが面白い～

講師 近藤広典氏

(株)土佐ひかりCDM  
 代表取締役社長  
 (新制四十二回生)



学校創立百十九周年を迎えた「創立記念日交流会」は、本年五月一日に、新制42回生の近藤広典氏をお迎えして記念講演会が行われた。近藤氏は、愛宕中学校から母校に進み、二年生から生徒会長を務め、日本文理大に進学された。卒業後の二十歳代後半に、「今からは世界とのコミュニケーションが必要」と世界24カ国を歴訪し、自らの見聞を広めてきた。

09年に(株)土佐ひかりCDMを設立し、魚の残渣を肥料に「ニラ」の生産を行うとともに、余剰のニラを混ぜた肥料で養鶏を行って「タマゴ」を販売して「資源循環型」の農業経営を行っているが、決して「ニラ屋」になりたいわけもなく「世界中の地域に産業を興す。」ことに力を注いでいる若手経営者である。

「余っているものや使っていないもの全てを使って循環するような産業づく

くり」という持論は、創業当時、周囲に理解されず「田舎ではチャレンジすることが奇異に映る。」と大変な苦労をされたが、創業六年目で黒字に転換させた人生論に宿る情熱は、おそらく氏が世界に旅立った頃の抱いていた情熱それと何ら変わっていないように思われる。その情熱は、一緒に歩む若い社員のみなさんや受け入れるインターン学生みなさんにも引き継がれている。

「あの近藤が出来るんだったら、自分にも出来るだろうと思うことになる。だから自分がやることに意味がある。」と言われる氏の熱弁が、体育館いっぱいとなった在校生の目にもどのように映り、どのように響いたのか。母校は来年、創立百二十周年を迎える。これまで多くの先輩たちがこの交流日の記念講演に立ったが、「いま個々の資質が問われる時代に。」とした近藤氏の言葉に後輩が出すしつかりとした答えに期待したい。



### ■創立記念日講演者覚え書き

回	年度	年日付	講 師		演 題	
第1回	平成11年度	11.5.1	新24	島本 須美	声優	創立100周年ビデオ解説
第2回	平成12年度	12.5.1	旧44	松尾昭仁郎	校友会会長	講話
第3回	平成13年度	13.5.1	新8	澤本 吉子	校友会副会長	鵬程万里を後輩へ
			新15	谷脇 一夫	元高知商業野球部監督	回顧談「甲子園優勝と高知商業」
第4回	平成14年度	14.5.1	旧43	辻 厚生	大阪市立大学名誉教授	市商時代の思い出
第5回	平成15年度	15.5.1	新9	山下 彰一	広島大学名誉教授	アジアと日本
第6回	平成16年度	16.5.6	新8	垣内 敬陽	(株)垣内代表取締役・高知大学客員教授	成せば成る
第7回	平成17年度	17.5.6	新4	吉井 保年	元大蔵省門司税関輸出部長 昭和25年春の選抜準優勝投手	市商で学んだこと
第8回	平成18年度	18.5.1	新7	沖野 安春	作新学院大学副学長	70歳の先輩から後輩へ
第9回	平成19年度	19.5.1	新18	山中 健正	資生堂執行役員 資生堂ビューティフーズ(株)取締役社長	失敗は成功のもと、成功は失敗のもと
第10回	平成20年度	20.5.1	新18	江本 孟紀	野球解説者	私の鵬程万里
第11回	平成21年度	21.5.1	新12	南 九壽彦	税理士	たった一度の人生
第12回	平成22年度	22.5.7	新44	芝 幸太郎	デジタルマーケット・オフィス48等取締役社長	人生は修行
第13回	平成23年度	23.5.10	新23	松井 智治	ワールドスポーツ(株)代表取締役	私のスポーツ人生
第14回	平成24年度	24.5.8	新14	長崎 武彦	公認会計士	絆・転機・挑戦
第15回	平成25年度	25.5.1	新8	須藤 豊	野球解説者・元プロ野球選手、監督	野球と私
第16回	平成26年度	26.5.1	新8	山中 忠夫	(株)田部海運代表取締役社長	感謝・感動の心
第17回	平成27年度	27.5.1	新10	竹村 暢文	香南市議会議員	私たちの暮らしと人権
第18回	平成28年度	28.5.9	新14	土居 武志	校友会東海支部長 (東海校友会長)	最後はやっぱり仁(ひと)です
第19回	平成29年度	29.5.1	新42	近藤 広典	(株)土佐ひかりCDM 代表取締役社長	地方から社会を変える～今 複合型農業ビジネスが面白い～



# 「情熱は足りているか？」

## 司法書士 田中紀子さん

(新制四十五回生)

私が高校生の頃は、「司法書士」という職業など、聞いたこともなかった。まして将来、自分がその「司法書士」になろうとは、想像もしていなかった。

私の育った環境は、あまり恵まれたものではなかった。DV、母の蒸発、兄・姉の非行、父の病気、貧困。普通ではない生い立ちではあったが、この環境のおかげで、幼少期から思春期にかけて「忍耐力」が鍛えられたと思う。

高知商業には奨学金で入学した。そして男子バスケット部の鬼マネージャーとして、選手と共に県大会の優勝を目指したものだ。情熱的な性格と、独自の忍耐力を持つせいで、選手には、けっこう厳しかったと、自分でも思う。

部活ばかりに情熱を燃やし、勉強そっちのけの高校生活だったが、幸い、高知商業は検定試験を受けるのが当然の校風だったので、在学中に、簿記・英語・情報処理の各検定(全部二級だが)を取得した。



のちに、何度か履歴書を提出する機会が訪れるが、語らずとも資格で評価される点は、大変有利であった(母校に感謝！)。

高知商業を卒業後、大阪に就職し、その後、紆余曲折があり、29歳の頃、ある弁護士さんと話をする機会をえた。

その方は、とても有能かつ謙虚で、その姿勢がかっこよかった。

ちょうどその頃、自分の仕事や人生について色々考えていた私は、瞬時に「こんな人になりたい！」と思った。

急いで弁護士資格のことを調べた。調べているうちに「司法書士」という資格を知った。

弁護士と司法書士、その二つの資格には、主に、次の違いがあった。『弁護士』は、既に問題(紛争)が生じている事件を解決すること(紛争解決)がメインなのに対し、『司法書士』は、問題(紛争)が起らないよう、あらかじめ手を打つこと(予防法務)がメインの仕事であった。

私は後者に惹かれた。「予防法務！よし、司法書士になろう！」と決めた。とうとう「司法書士」に出会った私は、さあ、司法書士になるぞ！と、やる気満々で受験勉強を始めたものの、さすがは合格率3%の超難関資格、膨大な勉強量に愕然とした。その一方で、「絶対合格できる！」という自信があった。今思えばこれは、高校時代、検定試験で次々合格できたという、成功体験からくるものだろうと思う。そのころ既に、シングルマザーで、

子供二人を養っていた私は、勉強時間と生活費の捻出に碎身した。挫けそうになったときは何度も自問自答した。「情熱は足りているか？」と。

司法書士になる！と、熱い思いで受験をはじめた日から、合格が現実のものとなるまでに、9年が経過した。この間、図らずして鍛えられた例の忍耐力も、ありがたかった。

合格したとき、「やっとスタート地点に立てた・・・」と思った。本当の戦いはこれからだ。

現在、私は、自分がなりたいと思った職業である司法書士になり、三年半が過ぎた。仕事は、難しく、緊張の連続で、それがゆえに達成感も大きく、やりがいがある。これがプロフェッショナルの世界か、と思う。

私はまだまだ未熟だが、とどまることなく、情熱をもって、成長し続けたい。それが唯一の道であり、喜びであり、生まれてきた意味だと思ふ。

今、高校生である方々の、今の時間も、必ず将来に生きてくる。なりたいたい自分になるために、成長を続けてほしい。今のあなたに、情熱は足りているか？

学 校  
だより

平成28年度進路状況

	生徒数	就 職			進 学				計	その他 (未定を含む)
		県 内	県 外	計	大 学	短 大	各種・ 専修学校	その他 浪人生		
28年度卒業生	277	40人 (14.4%)	10人 (3.6%)	50人 (18.0%)	126人 (45.5%)	29人 (10.5%)	69人 (24.9%)	2人 (0.7%)	276人 (99.6%)	1人 (0.4%)
本年度3年生 (進路決定者数)	274	26人 (9.5%)	6人 (2.2%)	32人 (11.7%)	39人 (14.2%)	25人 (9.1%)	47人 (17.1%)	0人 (0.0%)	143人 (52.1%)	0人 (0.0%)

(割合(%)は四捨五入)

平成二十八年年度進路先

【大学】<sup>(35)</sup>  
高知大学<sup>(10)</sup> 高知工科大学<sup>(10)</sup> 高知県立立  
山大学<sup>(1)</sup> 山口大学<sup>(1)</sup> 香川大学<sup>(1)</sup> 京都教育大  
学<sup>(1)</sup> 鳴門教育大学<sup>(1)</sup> 静岡大学<sup>(1)</sup> 早稲  
田大学<sup>(1)</sup> 拓殖大学<sup>(2)</sup> 名古屋商科大学<sup>(4)</sup>  
京都産業大学<sup>(10)</sup> 大阪学院大学<sup>(1)</sup> 大阪経済  
大学<sup>(3)</sup> 大阪産業大学<sup>(3)</sup> 大阪商科大学<sup>(5)</sup>  
阪南大学<sup>(4)</sup> 四国学院大学<sup>(1)</sup> 四天王寺大  
学<sup>(1)</sup> 徳島文理大学<sup>(3)</sup> 大阪樟蔭女子大学<sup>(1)</sup>  
愛知大学<sup>(1)</sup> 神戸女子大学<sup>(1)</sup> 桃山学院大  
学<sup>(5)</sup> 追手門学院大学<sup>(1)</sup> 美作大学<sup>(2)</sup> 関西  
国際大学<sup>(2)</sup> 青森大学<sup>(1)</sup> 相愛大学<sup>(1)</sup> 名  
古屋学院大学<sup>(1)</sup> 福山大学<sup>(1)</sup> 関西福祉大  
学<sup>(1)</sup> 大阪青山大学<sup>(1)</sup> 聖カタリナ大学<sup>(1)</sup>  
流通科学大学<sup>(5)</sup> 日本福祉大学<sup>(2)</sup> 松山東雲  
女子大学<sup>(1)</sup> 福山平成大学<sup>(2)</sup> 松山東雲  
工業大学<sup>(1)</sup> 日本大学<sup>(1)</sup> 松山大学<sup>(10)</sup> 西日本  
大学<sup>(1)</sup> 広島修道大学<sup>(2)</sup> 天理大学<sup>(1)</sup> 同志  
社大学<sup>(1)</sup> 帝京大学<sup>(1)</sup> 東京経済大学<sup>(1)</sup> 静岡  
産業大学<sup>(1)</sup> 神戸学院大学<sup>(4)</sup> 東洋大学<sup>(1)</sup>  
北里大学<sup>(1)</sup> 東海大学<sup>(1)</sup> 京都学園大学<sup>(1)</sup>  
過年度 北九州市立大学<sup>(1)</sup> 龍谷大学<sup>(1)</sup>

【短期大学】<sup>(31)</sup>  
高知学園短期大学<sup>(17)</sup> 四天王寺大学短期大学部  
短期大学<sup>(1)</sup> 関西外国語大学短期大学部<sup>(1)</sup> 山陽学園  
短期大学<sup>(1)</sup> 京都経済短期大学<sup>(1)</sup> 美作大学  
短期大学部<sup>(3)</sup> 創価女子短期大学<sup>(1)</sup> 神戸女  
子短期大学<sup>(1)</sup> 松山短期大学<sup>(3)</sup> 三重短期大  
学<sup>(1)</sup> 大阪成蹊短期大学<sup>(1)</sup>

【職業訓練校】<sup>(1)</sup>  
ポリテクカレッジ高知(高知職業能力開発短期大学  
校)<sup>(1)</sup>

【各種・専修学校等】<sup>(73)</sup>  
高知医療学院<sup>(2)</sup> 高知情報ビジネス&フード専門  
学校<sup>(5)</sup> 高知福祉専門学校<sup>(1)</sup> 高知リハビリ  
テーション学院<sup>(6)</sup> 高知理容美容専門学校<sup>(1)</sup>  
国際デザイン・ブライダル専門学校<sup>(1)</sup> 近森病院付  
属看護学校<sup>(2)</sup> 土佐情報経理専門学校<sup>(7)</sup>  
土佐リハビリテーションカレッジ<sup>(3)</sup> 龍馬看護大  
学専門学校<sup>(3)</sup> 辻調理師専門学校<sup>(1)</sup> ウェー  
ル・ジュ・美容専門学校<sup>(2)</sup> 大阪航空専門学校<sup>(1)</sup>  
ハビリティ・デザイン専門学校<sup>(1)</sup> 関西総合  
(2) 大阪アニメーションカレッジ専門学校<sup>(1)</sup>  
大阪文化服装学院<sup>(1)</sup> 大阪美容専門学校<sup>(1)</sup>  
ESP専門学校<sup>(1)</sup> 大原簿記公務員専門学校<sup>(1)</sup>  
(愛媛校)<sup>(2)</sup> 大原簿記専門学校(難波校)<sup>(1)</sup>  
大原スポーツ&ネイル専門学校(難波校)<sup>(1)</sup>  
河原アイベットワールド専門学校<sup>(1)</sup> 平成福祉専  
門学校<sup>(1)</sup> 東洋医療専門学校<sup>(2)</sup> 高知病院

付属看護学校<sup>(2)</sup> 神戸電子専門学校<sup>(1)</sup> トヨ  
夕神戸学校<sup>(1)</sup> 辻製菓専門学校<sup>(1)</sup> 高知公  
務員学院<sup>(4)</sup> 愛知県立農業大学校<sup>(1)</sup> 大阪  
外語専門学校<sup>(1)</sup> 大栄教育システム<sup>(4)</sup> 開  
成専門学校<sup>(1)</sup> 神戸総合医療専門学校<sup>(2)</sup> 大阪  
予備校<sup>(2)</sup>

平成二十八年年度就職先

【県内】<sup>(40)</sup>  
高知県職員<sup>(2)</sup> 高知市職員<sup>(1)</sup> 馬路村役場<sup>(1)</sup>  
高知県警察<sup>(2)</sup> 関株式会社<sup>(5)</sup> 株式会社四国銀  
行<sup>(3)</sup> 株式会社高知銀行<sup>(2)</sup> ネットヨタ南国株  
式会社<sup>(1)</sup> 株式会社田部海運<sup>(1)</sup> 株式会社トヨ  
タレタリス西四国<sup>(1)</sup> 農業協同組合JA高知春  
野<sup>(1)</sup> 株式会社オービーカバニ<sup>(1)</sup> エチオ  
ン・シテリング株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社ティイ学園<sup>(1)</sup>  
とぎふ交通株式会社<sup>(2)</sup> 有株式会社リイエスカ  
ンパ<sup>(1)</sup> オリエントホテル高知株式会社<sup>(1)</sup>  
滋谷食品株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社日産サティエ高知  
(1) 大旺新洋株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社リミエパ  
株式会社高知通信機<sup>(2)</sup> 株式会社土佐御苑  
(1) 株式会社リクスナメト<sup>(1)</sup> 株式  
会社新晃総合サルタント<sup>(1)</sup> 高知太平洋鋳業株  
式会社<sup>(1)</sup> 有株式会社岩本木工<sup>(1)</sup> M I N T  
style(インスタイル)<sup>(1)</sup> 自営<sup>(1)</sup>

【県外】<sup>(10)</sup>  
海上保安学校<sup>(1)</sup> 警視庁<sup>(1)</sup> 航空自衛隊<sup>(1)</sup>  
海上自衛隊<sup>(1)</sup> 株式会社プリンスホテル<sup>(1)</sup> 兩  
備ホテルディングス株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社力ネカ  
ディングス<sup>(1)</sup> 株式会社全日警<sup>(2)</sup> 株式会社ちゅやホール

平成二十九年年度進路決定状況  
(11月7日現在)

平成二十九年年度進路先

【大学】<sup>(39)</sup>  
高知大学<sup>(5)</sup> 関西学院大学<sup>(3)</sup> 立命館大学<sup>(1)</sup>  
立命館アジア太平洋大学<sup>(1)</sup> 武蔵野大学<sup>(1)</sup>  
名古屋商科大学<sup>(1)</sup> 京都産業大学<sup>(2)</sup> 大阪学  
院大学<sup>(2)</sup> 大阪産業大学<sup>(1)</sup> 福山大学<sup>(4)</sup>  
阪南大学<sup>(1)</sup> 関西福祉科学大学<sup>(1)</sup> 福山大学  
(3) 大阪青山大学<sup>(1)</sup> 日本福祉大学<sup>(3)</sup> 福  
山平成大学<sup>(1)</sup> 大阪国際大学<sup>(1)</sup> 京都精華大  
学<sup>(1)</sup> 岡山理科大学<sup>(1)</sup> くらしき作陽大学<sup>(1)</sup>

姫路大学<sup>(1)</sup> 姫路協働大学<sup>(1)</sup> 徳島文理大学  
(1)

【短期大学】<sup>(25)</sup>  
高知学園短期大学<sup>(17)</sup> 関西外国語大学短期大学  
部<sup>(1)</sup> 美作大学短期大学部<sup>(3)</sup> 愛知学院大学  
短期大学<sup>(1)</sup> 京都文教短期大学<sup>(1)</sup> 大阪青山  
短期大学<sup>(1)</sup> 四国大学短期大学部<sup>(1)</sup>

【職業訓練校】<sup>(1)</sup>  
ポリテクカレッジ高知(高知職業能力開発短期大学  
校)<sup>(1)</sup>

【各種・専修学校等】<sup>(46)</sup>  
高知情報ビジネス&フード専門学校<sup>(4)</sup> 高知リハ  
ビリティ・デザイン専門学校<sup>(3)</sup> 高知理容美容専門学校<sup>(1)</sup>  
国際デザイン・ブライダル専門学校<sup>(3)</sup> 土佐情報経  
理専門学校<sup>(5)</sup> 土佐リハビリテーションカレッジ<sup>(5)</sup>  
龍馬看護大し専門学校<sup>(1)</sup> ウェールール・ジュ美  
容専門学校<sup>(1)</sup> 大阪航空専門学校<sup>(1)</sup> 大阪文化  
ファッション専門学校<sup>(1)</sup> 大阪リソルト&スポーツ専門学  
校<sup>(1)</sup> 大阪ECC動物海洋専門学校<sup>(1)</sup> 東京  
ツトウエーブ<sup>(1)</sup> 東京デザイン学院<sup>(1)</sup> 東京  
福祉専門学校<sup>(1)</sup> トヨタ自動車大学校<sup>(1)</sup> 大阪  
大阪観光専門学校<sup>(2)</sup> 神戸理容美容専門学校  
専門学校<sup>(1)</sup> 大阪(1) 河原アイベットワールド専門学  
校<sup>(1)</sup> 平成福祉専門学校<sup>(1)</sup> 神戸電子専門学校<sup>(1)</sup>  
辻製菓専門学校<sup>(1)</sup>

【県内】<sup>(26)</sup>  
高知市職員<sup>(1)</sup> 株式会社四国銀行<sup>(1)</sup> 株式会  
社高知銀行<sup>(1)</sup> 株式会社技研製作所<sup>(1)</sup> 株式会  
社(3) 株式会社ニク製作所<sup>(2)</sup> 株式会  
社トヨタレタリス西四国<sup>(1)</sup> 農業協同組合JA高  
知春野<sup>(2)</sup> 株式会社ワークスフコ高知営業所<sup>(1)</sup>  
東洋園芸食品株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社三翠  
園<sup>(1)</sup> 四国アルレッサ株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社三翠  
株式会社日産サティエ高知<sup>(1)</sup> 大旺新洋株式会  
社(1) 株式会社ザクラウンパレス新飯高知<sup>(2)</sup> 株  
式会社日産サティエ高知<sup>(1)</sup> 大旺新洋株式会  
社(1) 社会福祉法人ふるさと自然村 本部<sup>(1)</sup> 社会福  
祉法人香南会<sup>(1)</sup> 株式会社高知(1) いすゞ  
自動車中国四国株式会社<sup>(1)</sup> 北村商事株式会  
社<sup>(1)</sup>

【県外】<sup>(6)</sup>  
航空自衛隊<sup>(1)</sup> 陸上自衛隊<sup>(2)</sup> トヨタ自動車  
株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社力ネカ<sup>(1)</sup> トップンフォ  
ムズオブレイン株式会社<sup>(1)</sup>

平成二十九年年度就職先

【県内】<sup>(26)</sup>  
高知市職員<sup>(1)</sup> 株式会社四国銀行<sup>(1)</sup> 株式会  
社高知銀行<sup>(1)</sup> 株式会社技研製作所<sup>(1)</sup> 株式会  
社(3) 株式会社ニク製作所<sup>(2)</sup> 株式会  
社トヨタレタリス西四国<sup>(1)</sup> 農業協同組合JA高  
知春野<sup>(2)</sup> 株式会社ワークスフコ高知営業所<sup>(1)</sup>  
東洋園芸食品株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社三翠  
園<sup>(1)</sup> 四国アルレッサ株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社三翠  
株式会社日産サティエ高知<sup>(1)</sup> 大旺新洋株式会  
社(1) 株式会社ザクラウンパレス新飯高知<sup>(2)</sup> 株  
式会社日産サティエ高知<sup>(1)</sup> 大旺新洋株式会  
社(1) 社会福祉法人ふるさと自然村 本部<sup>(1)</sup> 社会福  
祉法人香南会<sup>(1)</sup> 株式会社高知(1) いすゞ  
自動車中国四国株式会社<sup>(1)</sup> 北村商事株式会  
社<sup>(1)</sup>

【県外】<sup>(6)</sup>  
航空自衛隊<sup>(1)</sup> 陸上自衛隊<sup>(2)</sup> トヨタ自動車  
株式会社<sup>(1)</sup> 株式会社力ネカ<sup>(1)</sup> トップンフォ  
ムズオブレイン株式会社<sup>(1)</sup>



### 地域とつながる商品開発 をとおして

社会マネジメント科地域実践コース  
2年主任 小田 悟司

社会マネジメント科地域実践コースでは「高知を元気にする」を目的に、高知の素材を使った商品開発、高知市内にある小規模小学校での運動会支援等、地域のためにできることを率先して実行することを目的とし、様々な活動に取り組んでいます。様々な活動の中でも、「商品開発」という授業を通して、商品開発に関する知識と技術を習得させ、地域社会に貢献し、顧客満足を実現することの重要性について理解させることを目指しています。



平成29年度社会マネジメント科地域実践コースでは、「商品開発」一広告と販売促進「課題研究」といった授業を通し、3年生28名、2年生35名が4月から商品開発に取り組んできました。本年度、2年生は地元・地域のスーパーマーケットであるサンプラザ塚ノ原店のみならず商品開発に取り組まれました。活動コンセプトを「高知の魅力を知らない人へ、私たちは、高知の課題と向き合い、地域の特産品を使った商品を開発し、売ること、『いきたい』『おりたい』『またきたい』』と思える高知にすることを目指します。とし、なぜ、商品開発に取り組むのか。何のために、商品開発するのかを意識しながらの活動となりました。サンプラザのみならず商品の品開

発会議や体験活動を通し、授業だけでは得られない知識と経験をし、「商いの原点」や商品開発の醍醐味や難しさを体験から学ぶ貴重な機会となりました。今回、開発させていただいた商品は、3つあります。

- ☆高知の特産品や名物を使ったスイーツ 8種類
- ☆高知県食材とネーミングにこだわったお弁当 『土佐弁』
- ☆サンプラザ塚ノ原店で人気の四万十鳥のから揚げにアレンジを加えた『ゆずから』

8種類のスイーツと『ゆずから』は本年度の市商祭(文化祭の部)でも販売させていただきました。好評をいただきました。また、『土佐弁』はサンプラザ塚ノ原店が改装後3周年を迎えた記念イベントで販売をさせていただきます。こちらも好評をいただきました。

今回、サンプラザのみならず共同で商品開発の取り組みをさせていただきました。これまでのように、商品を企画・開発し、販売活動を行うという活動よりも一歩踏み込んだ活動ができただけではないかと感じています。4月から失敗や成功を繰り返す中で、生徒たちにたくさんの気づきが生まれ、生徒たちの学びはより一層深まりました。「地域社会と結びつき、地域の課題や長所から地域貢献につながる商品開発を行う。」社会マネジメント科の掲げる目標に近づくことは本当に難しいことだと改めて感じました。今後も地域とのつながりをより一層意識しながら、商品開発の授業に取り組んでいきたいと考えています。

最後に、4月から生徒たちに貴重な学習活動の場を提供していただきました。株式会社サンプラザならびにサンプラザ塚ノ原店のスタッフのみならず、この場をお借りし、感謝申し上げます。ありがとうございました。

### まんが甲子園 三菱電機賞を受賞

コミックアート部顧問  
帆足 ゆかり



「甲子園」と言えは、多くの方が「野球」を連想しますが、最近では様々な甲子園が開かれています。まんが王国・土佐を謳っている高知県が主催する「全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)」もそのうちの二つです。

今年の第二十六回まんが甲子園では、予選参加校は海外校を含む三百七校。本校を含む三十三校が予選を通過し、本選全国大会)で熱い戦いに挑みました。

本校は画力の高さ、色づかいたの美しさ、アイデアの良さが評価され三菱電機賞を受賞することができました。また、漫画家を目指す三年の島崎勇輝君が五つの出版社から、二年の石崎実鈴さんが一つの出版社から「スカウトシブ育成プログラム」にてスカウトされました。

本選では第一次競技、決勝戦ともに、会場で発表されたテーマに沿った作品を制限時間(五時間半)内に描きあげなければなりません。本選で出題されるテーマは事前に五つが発表されるので、八月の本選に向けて、予選通過発表後の六月から約一カ月半の間に五つの作品の準備を行いました。途中、期末テスト(三年生は進路と市商祭の準備と並行して作業しなければならなかったため、タイムマネジメントがとて大切でした。

ここ数年、本校は本選に出場する機会を得ていますが、それは生徒の取組みが大きく変わったからだと言えます。予選・本選ともに、部員全員でアイデアを出し合いますが、作品は選手五人のみで制作しま



す。作品にこめられたメッセージ性の高さや表現力、構成力が勝敗を決めるため、一番悩むネーム作りには十分な時間をかけ、テーマに即した内容を「三コマ程度で表現しています」。

本校では、色塗りの際、コピックというカラーマーカーをメインの画材に使用しているのが特徴的です。絵の具よりも高価で、塗りの時間がかかりますが、非常に色鮮やかに仕上がります。ただ、ペン先が筆のようになつているので扱いが難しく、配色の決定や色塗りの練習に相当な時間をかけています。作業は、細かで地道な作業の繰り返しで、長時間の集中力を要します。そのため、大会の準備段階から、他の部活動にはない緊張感があります。

現在、コミックアート部は、数名の兼部者を入れて十六名です。毎年、このあたりの部員数を確保し、五人の選手チームをつくるのに苦労しています。また、部室がないため、理科室等で活動を行っています。この現状については、新聞社や外部の方々から驚かれることがあるのですが、そこはペンとアイデアさえあればどこでも描ける漫画・イラストの強みです。

これまで応援してくださった方々、また、これを機にコミックアート部の活動を知っていただいた方々に感謝しますとともに、これからより多くの方々に、生徒の作品や活躍を見ていただけるよう頑張ります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

「あいさつ」

着任のご挨拶

副校長 前田 敏男



昨年度までの教頭としての3年間は、管理職としての職務を遂行することの難しさを感じながらも、生徒や保護者、教職員そして校友の皆様のご理解・ご協力を得ながら務めることができました。

着任のご挨拶

主幹教諭 正木 陽



昭和五十八年、高知商業高校に入学し、商業科教諭として三十四年間の勤務を経て、本年四月から主幹教諭を拝命しました。

今年度から高知商業に副校長職が置かれることになり、この4月に任命されました。主幹教諭の配置とともに、学校の管理運営体制の充実と強化を目的としたものです。校長の代理を務める機会が増え責任は重くなりましたが、これまでとは違った立場で勤務できることにやりがいを感じています。

振り返れば、母校高知商業高校に初めて立ったことを昨日のように思い出します。教員として未熟で力量もありませんが、恩師の先生方や野球部の部長先生、監督さん、校友会の先輩方が暖かく気長にご指導下さいました。また、クラスや授業、部活動で携わった生徒たちからも、たくさんのお言葉を学び助けられました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年6月には、関西校友会と東海校友会の総会に初めて参加させていただきました。県外ならではの、本部総会以上の母校高知商業に寄せる思いの熱さ、心を打たれました。微力ながら卒業生への働きかけなど、次年度の関西・東海校友会の参加者増に寄与する決意をします。

現在学校現場では、中央教育審議会の答申のもと大規模な教育改革が行われており、本校ではそれを先取りして、主体的・対話的で深い学び「アクティブラーニング」を取り入れ、すべての教育活動を通じて「市商マナジメンタル」を身につけ、今後の予測困難な時代においても人生を切り開いていく自立型人材の一人として先輩と後輩の絆の強さや、生徒と教員の強い信頼関係などの素晴らしい伝統や文化を校是「報本反始」の精神で実践していきたいと考えています。少子高齢化で変化が激しい高知県に商業高校がしつかりとした存在意義を果たし、地域から選ばれる学校となれるよう微力ではありますが努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

● 転入教職員 ●

・ 公文 健介 先生  
高知西高等学校から

● 転出教職員 ●

・ 岡村 詩織 先生  
城山高等学校へ

● 退職教職員 ●

・ 伊藤 仁美 先生  
期限付講師・数学

・ 市川 裕二 先生  
期限付講師・商業

お世話になりました。ますますのご活躍を期待しております。



部活動戦績・表彰

(平成二十八年十一月〜二十九年十月)

男子バスケットボール 森本勝徳

男子バレーボール 藤田山由

男子ソフトボール 久保宏幸

男子テニス 山崎日昭

男子卓球 山崎日昭

男子サッカー 山崎日昭

男子バドミントン 山崎日昭

男子水泳 山崎日昭

男子剣道 山崎日昭

男子柔道 山崎日昭

男子相撲 山崎日昭

男子空手道 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

男子少林寺流 山崎日昭

### 校友会本部・支部一覧

平成29年11月11日 現在

名 称	会 長 支部長	卒業回	事務局等の表示		
校友会本部	会長代行 矢野 平八	新制 16 回生	〒780-0947	高知県高知市大谷 6 TEL/FAX088-844-1675 高知商業高等学校鵬程会館内	
県	関東支部	長崎 武彦	新制 14 回生	〒166-0016 東京都杉並区成田西 4-7-2 支部長 長崎 武彦	
	東海支部	土居 武志	新制 14 回生	〒488-0876 愛知県尾張旭市平子ヶ丘町 1-5-16 事務局長 改田 英彦 新制 16 回生	
外	関西支部	山田 賢司	新制 13 回生	〒560-0023 大阪府豊中市岡上の町 4-4-3 幹事長 中越 政人 新制 25 回生	
県	安芸支部	橋本 邦夫	新制 11 回生	〒784-0004 高知県安芸市本町 1-5-18 事務局長 高松 悟 新制 18 回生	
	山田支部	大西猪一郎	新制 6 回生	〒782-0031 高知県香美市土佐山田町東本町 5-1 事務局長 門田 豊稔 新制 15 回生	
	香南支部	竹村 暢文	新制 10 回生	〒781-5601 高知県香南市夜須町坪井 316 事務局長 斉藤 朋子 新制 17 回生	
	南国支部	三谷 昭夫	新制 23 回生	〒783-0006 高知県南国市篠原 829 事務局長 橋田 昌弘 新制 43 回生	
	佐川支部	活動停止中			
	内	越知支部	清光 仁	新制 38 回生	〒781-1312 高知県高岡郡越知町横畠南 4024-1 事務局長 外山 由香 新制 29 回生
		須崎支部	活動停止中		
		中土佐支部	池 一彦	新制 18 回生	〒789-1302 高知県高岡郡中土佐町上ノ加江笹場 事務局長 笹岡 幸彦 新制 22 回生
		窪川支部	武田 秀義	新制 28 回生	〒786-0028 高知県高岡郡四万十町窪川 1381-42 支部長 武田 秀義
		嶺北支部	山下 修	新制 17 回生	〒781-3402 高知県土佐郡土佐町境 45-2 事務局長 和田 誠 新制 45 回生

### 編集後記

校友会も「本部・支部」という新たな組織に移行して早くも三年次を過ぎました。この間、事務局として十分な取り組みを行うことが出来ず、校友の皆さま方には申し訳ない結果となっております。本部総会の運営を担う「総会実行委員会」のみなさんの活動や、県内外の支部を維持・発展させていく関係役員のみなさんが多様な取り組みとご尽力を重ねていることから考えますと本部事務局としての取り組み不足は否めない状況です。

来年度は記念すべき「学校創立百二十年」を迎えますことから、記念事業である会員名簿の発行をはじめ、記念式典、記念日交流会など多くの周年事業が計画されておりますが八十周年、百周年と二十年毎に行われる周年事業は特に重点を置いた取り組みがなされてきました。加えて、野球部の百周年、定時制の蛍友会も百周年という、母校全体が大きな歴史の一年を迎えます。

校友会本部もこうした周年行事に参加していきますことから、事務局としての機能も止まることなく円滑な運営を図っていくことが必要であろうと思っておりますので、校友の皆さま方の引き続きご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

来たる新しい一年が本会と集う皆さま方にとって、幸多き日々の積み重ねとなりますよう、心より祈念申し上げます。

校友会事務局長 三宮 徹

校友会役員名簿 平成 29 年総会日～平成 30 年総会日

Table with columns: 役名, 卒回, 氏名, 役名, 卒回, 氏名, 役名, 卒回, 氏名, 役名, 卒回, 氏名, 役名, 卒回, 氏名. Rows list various roles like 相談役, 名誉会長, 会長, 副会長, 監事, 常任理事 and their respective members and successors.